

保護者への啓発活動の実践（保護者学習会）

ねらい

携帯電話やインターネット上のトラブル及び人権侵害の実態を説明し、学校と家庭が協力して取り組むことの重要性について理解を得る。

＜中学校＞
保護者学習会

導入

◆ はじめに

※ まず心を解きほぐすウォーミングアップをしましょう！

展開

◆ 携帯電話は魔法のツール

1 今の子どもたちの携帯所有率は？

2 ケータイ事件簿【子どもたちを取り巻く状況と実態は？】

- ① チェーンメール
- ② クリック詐欺
- ③ 学校裏サイト
- ④ ケータイいじめ
- ⑤ ケータイ依存

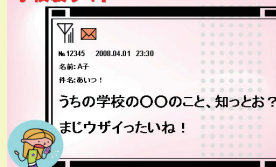
ケータイ事件簿(今こんなことが起っています)

- ・チェーンメール
- ・クリック詐欺
- ・学校裏サイト
- ・ケータイいじめ
- ・ケータイ依存

携帯電話は魔法のツール？
(PTAバージョン)

「子どもたちを取りまく情報環境の実態」

学校裏サイト



こんな書き込みがあったら、
あなたならどうする？

3年生で学習しました。

3 私たちおとながしなければならないこと・・・五つの提言

- 提言1 まずは実態把握から
- 提言2 情報の連携から行動の連携へ
- 提言3 家庭でのルールづくり
- 提言4 コミュニケーションの基本はFace To Face
- 提言5 おとなも学ぼう！マナーと技術

提言1 まずは実態把握から

- メディアに長時間接している
- 友達と遊ぶよりインターネットを好む
- 夜中に電話がかかってくるようになった etc

提言2 情報の連携から行動の連携へ

- 早めに相談し、ともに考え、対応を！

提言3 家庭でのルールづくり

わが家のメディアのルール(例)

- テレビゲームは、1日30分まで
- インターネットは、1日30分まで
- 食事中は携帯電話の電源を切っておく
- 知らない人とのメールはしない
- インターネットでいやな思いをしたら
すぐ大人に相談する

提言4 コミュニケーションの基本は
Face to Face

- 人や自然と直接触れ合う体験を！
- 日頃からあいさつを！
- 家族とともに過ごす時間を大切に！

提言5 大人も学ぼう、マナーと技術

- 大人もインターネットを使ってみよう！
(便利さや危険性も分かります)
- 有害情報を遮断できる
フィルタリングサービスを利用しましょう！

整理

◆ おわりに

※ 携帯電話を魔法のツールにするのは、私たち次第！

子どもたちに育てたい力

- 子どもが自分で情報を正しく
判断し、適切に使用できる力

インターネット